



国土交通省

清水港湾事務所の主要プロジェクト

清水港 防波堤の改良 (地震・津波対策)

(2014~)

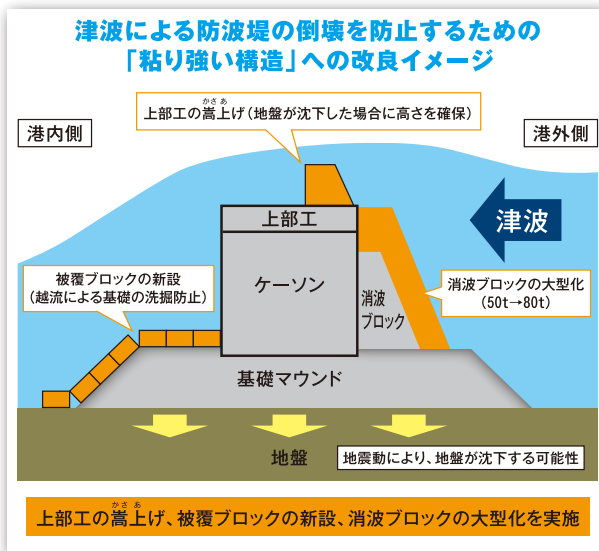


清水港では、2011年(平成23年)の東日本大震災の教訓を踏まえ、大規模地震に伴う津波により防波堤が倒壊し、港湾利用が再開できない事態を防止するため、2014年(平成26年)から、防波堤の「粘り強い構造」への改良工事を進めています。

- 主要施設 / 外港防波堤(改良延長1,300m)
- 主な改良内容 / 上部工の高上げ(高さ約2.5m)、被覆ブロックの新設、消波ブロックの大型化(50t→80t)
- 事業期間 / 2014年(平成26年)~



防波堤の改良状況



80t型消波ブロックの製作状況 (2017年1月)



80t型消波ブロックの据付作業 (2020年12月)



上部工の高上げ後 (2021年4月)



被覆ブロックの製作状況 (2021年1月)



潜水士による石材の均し作業 (2021年1月)



被覆ブロックの据付後 (2021年3月)